



©TABLE FOR TWO

5
Monthly News
MAY 2020
 Silver lining

このたびの新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けている皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。医療従事者の皆さまをはじめ、感染拡大防止にご尽力いただいている方々、また生活を支えるお仕事をされているすべての方々に、心より感謝申し上げます。

このような状況下で、TFTは世界の肥満と飢餓を解消するという目標に向かって活動する団体として、どういった貢献ができるか、ご支援いただいている皆さまと一緒に何が出来るか、模索しています。

**Thank You For Your
 TABLE FOR TWO!**

2020年3月に届けた給食数 **49万5,379**食

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する対応について

TFTの支援先である東アフリカや東南アジアでも、新型コロナウイルス感染症の発症事例が報告されており、各国政府は休校や移動制限などの措置をとっています。世界全体では199か国が教育機関を閉鎖し、3億6千万人以上の生徒が学校給食を食べられなくなっています。
(4月16日時点のWFPによる報告値)

特に低・中所得国では、栄養価の高い学校給食は子どもたちの成長や健康状態の維持に重要な役割を果たしています。貧しい家族にとって休校に伴う学校給食の中止は、子どもに昼食を与えられないという事態に直結します。TFTは、各支援地域で生徒たちに食事を届け続ける方法を模索し、実現可能な代替案に着手しています。



いずれの地域でも、支援プログラム関係者の安全確保に留意しながら、子どもたちに食事を届け続けることを目指し、地域の事情に応じた柔軟な対応を図っています。

ルワンダ、ケニア

就学年齢の子どものいる家庭に1週間分の食材を配布する試みを開始しました。

東アフリカでの菜園事業

大人数が一度に集まらないように指導をしながら栽培を継続しています。

タンザニア(ザンジバル)

休校期間中はテレビやラジオで授業を代替するための教育番組の放送が予定されており、その放送時間外に、生徒が学校に給食を受け取りに来られるような措置を検討しています。

フィリピン

4月半ば～6月初めまでは学校の長期休暇で、その間の給食プログラムは例年と同様に休止予定でした。新年度開始後の措置については、状況の推移を踏まえて検討していきます。



寄付する!
Donate Now

個人でも応援できます!(個人サポータープログラム)

TFTでは、1ヶ月500円からアフリカ・アジアの子どもたちをご支援いただける「個人サポータープログラム」を用意しております。月500円のご寄付で、子ども1人に1ヶ月分の栄養たっぷりの給食を届けることができます。詳細は(<http://jp.tablefor2.org/donate/>)、または右記のQRからアクセスできます。



Quick Fact

アフリカ・アジアへ届けられる給食数(累計)
(2020年3月末時点)

75,501,848食

4月からの
ご参加企業
団体

アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社
シロキ工業株式会社 / 株式会社ENTAR
リック株式会社 / 日鉄ソリューションズ株式会社